

鹿児島県定点把握対象疾患の発生状況

2023年 (報告週)		第36週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2023年)
インフルエンザ/COVID-19定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	334	3.71	23,426
	○ COVID-19	1,367	15.19	20,446
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	36	0.69	1,016
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	0.85	1,026
	○ 感染性胃腸炎	198	3.81	11,386
	○ 水痘	5	0.10	151
	○ 手足口病	92	1.77	1,138
	伝染性紅斑	—	—	49
	突発性発しん	13	0.25	593
	ヘルパンギーナ	55	1.06	5,079
	○ 流行性耳下腺炎	3	0.06	124
	RSウイルス感染症	41	0.79	4,171
眼科定点	急性出血性結膜炎	—	—	2
	流行性角結膜炎	4	0.57	117
	細菌性結膜炎(真菌性を含む)	—	—	3
	無菌性結膜炎	—	—	4
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—
基幹定点	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	—	—	—
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	—	0.00	—
	報告数合計	2,192	0	68,731

○印は前週比増



8月利用児病名割合



アデノウイルス

アデノウイルスは、呼吸器・目・腸・泌尿器などに感染症を起こすウイルスです。

症状: 発熱・目の充血・咽頭痛・下痢・血尿など

感染経路: 飛沫感染・接触感染・糞口感染

治療: 特効薬はなく対処療法

アデノウイルスは感染力が強く、家族全員にかかることがあります。タオルの共有は避け、ドアノブなどの消毒には次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

予約受付時間 7:30~20:00(月~土)

(日・祝日を除く)

病児病後児保育あいあいきつす

TEL 26-0404

不明点等、ご連絡下さい(^-^)

